

## 生き残った新具蘇姫さま

洲 浜 昌 三

雪の三瓶山を 前方に望みながら  
石見一宮・物部神社へ家族で初詣に行く途中  
車で立ち寄った女神様の住まい所

### 新具蘇姫命神社

なだらかな川合吉永の新山を背にして  
力強く彫られた漢字に深い陰を沈めた石柱が  
広い田園へ顔を向け 堂々と立っている

「クソって ウンチのこと？」

「そうだよ」

「きもちわる！」

聖武天皇時代 天平三年に創建された式内社  
石見地方最古の神社の一つで 戦国時代には  
尼子 毛利 小笠原氏の尊敬が篤く社殿を寄進  
歴代の石見銀山奉行 代官も社領を保護した  
と 看板の「御由緒」にある

「イザナミ様のクソからも神様が生まれたんだぞ」

「あんなの作り話でしょ」

「クソには神のような神秘の力があるんだよ」

新具蘇姫命は 五穀の守護神 農耕の神様  
乳製品（蘇Ⅱチーズ）の神様 家畜の神様  
と 看板に書かれていて  
娘は 即座にスマホで検索し始める

「『蘇』は 乳製品のことだったんだよ ほら！  
渡来人・善那が孝徳天皇へ牛乳を献上し和薬使主

の称号を賜った それ以降牛乳を煮詰めた『蘇』を  
朝廷へ献上する『貢蘇』制度ができた」

「『具』は『貢』のことで『新乳製品献上』なんだよ」

「違う クソに同じ音の漢字を当てはめたんだよ」

「じゃ『新しい糞の女神様』？」

「キモーイ！はっはははは」

いつせいに明るい初笑いが境内に広がる

原野を肥沃な土に変え 作物を育てた女神様

二つの担桶たづに納め 肩に担いだ匂い豊かな宇宙の女神

下手クソ！クソ野郎！悪の象徴に蹴落とされた農耕の神

何もかも漂白され きれいになっていく時代

あなたの尊さをどう説明すればいいのだろう

五対一で孤立し 新年の苦笑いを笑っている